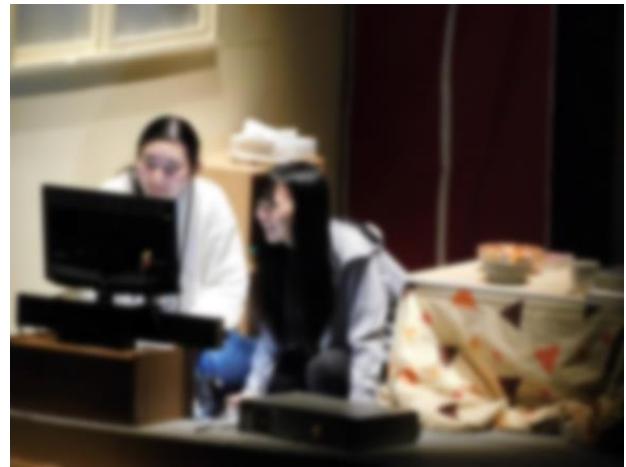


●演劇部 県演劇コンクール中央大会 「優秀賞」「演技賞」「舞台美術賞」受賞!!

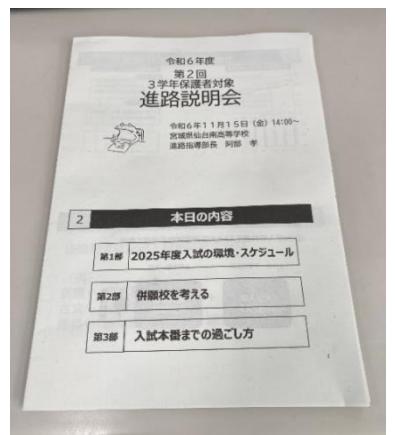
11月22日（金）～24日（日）仙台市広瀬文化センターにて、宮城県高等学校演劇コンクール中央大会が行われ、本校演劇部が優秀賞（3位／13校中）を受賞しました。東北大会まであと一歩届きませんでしたが、キャスト・スタッフともに全員で力を出し切り、最高の舞台を作ることができました。また、2年生のT.Rさんは、個人で「演技賞」を、スタッフ（2年T.Sさん・2年M.Yさん・2年M.Rさん・1年I.Hさん）は、舞台装置・音響・照明の質の高さを評価されて「舞台美術賞」をいただくことができました。日頃より声がけや応援をしていただき、ありがとうございました。

（↓ 演題『平行螺旋（へいこうスパイラル）』を熱演する2年T.Rさんと1年I.Hさん）



●進路指導部主催「第2回3学年保護者・保証人対象 進路説明会」160名参加

11月15日（金）14時より、本校体育館において、進路指導部長による3学年保護者・保証人を対象とした進路説明会が実施されました。6月に続く第2回目の説明会となります。今回の主題は、「2025年入試の環境・スケジュール」「併願校を考える」「入試本番までの過ごし方」の3点、参加した約160名の保護者・保証人の方々は、ときにメモを取りながら、みな真剣に耳を傾けてくれました。説明会の後も、たくさんの方が質疑応答のために残ってくださいり、たいへん充実した説明会となりました。共通テストまであと約40日、国公立大学二次試験まであと約75日、在仙私立大学入試まであと約55日、本校46回生の受験勉強もいよいよ大詰めを迎えてます。授業でも演習の機会が増え、12月には生徒との二者面談期間、1月には保護者・保証人の方も交えた出願に関する三者面談も予定されています。健康に留意し、最後まで力を尽くし全力で取り組んでくれることを願っています。



●長町駅前社会実験「えきまえ de 学祭」 自然科学部が研究発表をしました。

11月29日（金）～31日（日）の3日間、仙台市の主催による長町駅前の道路空間を活用した社会実験が行われ、このうち2日目となる11月30日に実施された「えきまえ de 学祭」において、本校自然科学部2年T.Sさんと1年G.Yさん2名が研究発表を行いました。この社会実験は、仙台市が3月に策定した「長町 歩いて楽しい街並みの将来像（ビジョン）」に基づき、太白区まちづくり推進部長町地域活性化推進室が中心となって企画・運営をしている地域初の試みです。なお本事業の担当者の1人であるK.Kさん、K.Tさんには、本校1学年の地域課題研究でも御協力をいただいています。11月30日は、地域の学生が長町駅前に集まり様々な催し物を行うという、いわば学校祭・文化祭のような取組を行い、仙台南高校の他、東北工業大学、尚絅学院大学がイベントに参加しました。T.SさんとG.Yさんは、長町駅前を通行する一般市民の方々に「カメのオペラント条件付けと色覚の研究」に関するポスター発表を行い、日頃の研究成果を地域に向けて発信しました。この研究は、先日東北大学にて開催された「生徒理科研究発表会」で上位8題に選出されたものです（※「News&Topics」第21号で紹介済）。 「地域に開かれた学校」「地域とともにある学校」という言葉を近年よく耳にしますが、学内での研究成果を地域の方々に向けて発信することは、とても意義のあることです。地域の方々との結びつきを深めることのできた一日となりました。



東北工業大学による長町駅前の模型展示

●感染症対策について

インフルエンザ、新型コロナウィルス、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎が流行する季節となりました。①手洗い・うがい、②咳エチケット、③換気を励行します。また、しっかり体調を整えることや早めの休養・受診が悪化させないポイントです。（保健厚生部より）

